

第16回

ECOTOURISM AWARD 2020

エコツアーリズム大賞

地球と人に優しい旅を！
日本のエコツアーリズムの担い手たち



エコツアーリズム大賞の概要	1
■ 審査委員長講評	
「第16回エコツアーリズム大賞」の選考を終えて	1
大賞受賞者の紹介	3
優秀賞受賞者の紹介	5
特別賞受賞者の紹介	6
応募状況	8
過去の受賞団体	9

主催 環境省



一般社団法人日本エコツアーリズム協会



エコツーリズム大賞の概要

エコツーリズム大賞とは

エコツーリズム大賞は、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上および情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的とし、平成17年から行われています。

応募対象

エコツーリズムに継続的に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。

(例: ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体など)

審査委員長 講評

「第16回エコツーリズム大賞」の選考を終えて

文教大学 国際学部 教授 海津 ゆりえ (審査委員長)



今回は、大賞1点、優秀賞2点、特別賞4点の計7点が選定されました。受賞された皆様、おめでとうございます。

2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、観光に携わる誰もが試される年となりました。そのような中でも、エコツーリズムとその取り組みに対しては、これからの時代の観光としてこれまで以上に注目が集まるようになったと感じています。

さて、今回は計15件のご応募があり、うち初応募は8件と半数以上を占めました。宿坊やOTA(オンライン・ツアー・エージェント)など、これまでになかった取り組み主体からの応募があり、エコツーリズムの広がりを感じることができました。

大賞を受賞された「高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森」「五色ヶ原の森案内人の会」は、高山市の条例に基づく入山規制エリアにおいて、ガイドを提供する活動を地道に続けて来られました。モニタリングや道の維持管理など、利用と管理を合わせて実施され、感染症対策に対応したショートコース増設なども行っております。優秀賞の「株式会社五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE」は上高地のホテルを拠点にガイドを提供されています。感染症対策としてプライベートコースの開発や情報発信に取り組み、来訪者数を伸ばしています。また「特定非営利活動法人自然体験学校」は、沖縄本島南部で教育・体験旅行の提供、地場産業と連携したプログラムを通して、地域の担い手人材育成に取り組み、地域経済への還元も果たしておら

れます。特別賞の「下呂市エコツーリズム推進協議会」はエコツーリズムとDMOを組み合わせた「E-DMO」の活動に加え、市民総参加による「宝探し」とその集大成としての全国エコツーリズム大会の開催が評価されました。「認定特定非営利活動法人信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ」は、山岳ガイドの活動とともに地域の子どもたちを対象に山の楽しさを伝え、登山道管理やモニタリングも行うなど、山に関わる総合的な活動が評価されました。「二尊院 宿坊えんとき」は古刹の宿坊で、修験と文化を組み合わせた体験をエコツアーとして提供し、地域活性化に取り組みんできたことが評価されました。「ベルトラ株式会社」は世界中のアクティビティを取り扱うOTAとして有名ですが、2020年にエコツアー事業部を立ち上げ、エコツアーに特化した商品開発と流通に積極的に取り組んでいることが評価されました。

2021年は東日本大震災から10年となりますが、私たちの日常は災害とは切り離すことができません。移動や人との直接的な交流が忌避されるコロナ禍においても人は旅を求め、自然に目を向けています。エコツーリズムの歩みは止めず、これからも続けていきましょう。

今回の受賞団体の皆様のみならず、この激動の時期においてもエコツーリズムの取組を継続され、またご応募くださいました皆様に心より敬意を表します。



第16回エコツアーリズム大賞の概要

募集期間 令和2年9月29日(火)～11月30日(月)

応募総数 15件

表彰式

開催日 令和3年3月8日(月)

会場 環境省第1会議室(中央合同庁舎5号館22階)、オンラインで同時配信



受賞者一覧



大賞

高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森／五色ヶ原の森案内人の会(岐阜県)

乗鞍岳の麓、溶岩台地が織りなす大自然と人との共生

優秀賞

株式会社五千尺

NATUREGUIDE FIVESENSE(長野県)

安心感とともに、上高地の大自然の体験を

特定非営利活動法人 自然体験学校(沖縄県)

住民が活躍する「観光まちづくり」とエコツアーリズム

特別賞

下呂市エコツアーリズム推進協議会(岐阜県)

～「E-DMO」～

ディープな「日本」に浸かるなら、下呂

認定特定非営利活動法人

信州まつもと山岳ガイド協会 やまたみ(長野県)

子供たちには自然を楽しむ力がある

審査委員

(敬称略・50音順)

池畑 孝治 (一社)日本旅行業協会 理事・事務局長

審査委員長

●海津 ゆりえ 文教大学国際学部 教授

楠部 真也 (株)ピッキオ 代表取締役

桜井 義維英 NPO 法人 国際自然大学校 理事

高梨 洋一郎 元サイバー大学 客員教授

辻野 啓一 流通経済大学社会学部 教授

寺崎 竜雄 (公財)日本交通公社 理事・観光地域研究部長

西山 徳明 北海道大学観光学高等研究センター 教授

山田 桂一郎 JTIC.SWISS 代表

二尊院 宿坊えんとき(有限会社天請)(山口県)

山伏でもある住職と学び楽しむ大自然と神仏の旅

ベルトラ株式会社(東京都)

学びの旅を通して、次世代にバトンをつなぐ



受賞団体の紹介



高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森 五色ヶ原の森案内人の会

岐阜県高山市

乗鞍岳の麓、溶岩台地が織りなす大自然と人との共生





応募の概要

『乗鞍山麓五色ヶ原の森』は、乗鞍岳の西側山麓約3千haに広がる森林地帯に歩道などが整備され、そのほぼ全域が中部山岳国立公園内に位置しており、渓谷林や湿地植生など多彩な生態系が濃縮して存在している。高山市の条例によって、ガイド同行での入山が義務付けられており、その管理運営を指定管理者である『五色ヶ原の森案内人の会』が担っている。

講評

市条例によって、入山規制や入山時におけるガイドの同伴、一日当たりの最大利用人数の制限、利用料金制度（一部を遊歩道の整備等の費用に充てる）などを義務付けるなど、自然環境の保全と利用の両立を図るための制度の整備運用が適切になされている。『五色ヶ原の森案内人の会』は、ガイド研修やコースの維持管理、モニタリングなどを高山市と連携を図りながら継続的に行っている。

また、コロナ禍にあって、短時間で楽しめるショートコースの増設や、県民・市民・地元小中学生など地元住者を対象としたツアーの開催など、地域内へのエコツーリズムの魅力発信の取り組みも積極的かつ地道に行い、2020年は昨年対比25%の入込み増となった。

受賞の言葉

「乗鞍山麓五色ヶ原の森」は、現地の倒木などを活かした歩道や周辺の溪流を利用した小水力発電、汚水を排出しないバイオマストイレなど自然へ最大限配慮した施設整備と、入山規制やガイド同伴義務、利用人数制限などを高山市の条例で義務付けたネイチャートレイルエリアです。

「五色ヶ原の森案内人の会」は、ガイド業務に加え、施設の維持管理や歩道整備などを自ら行うとともに、動植物や救命救急のみならず、地形地質や歴史、文化などに関する多様な研修を行うことで五色ヶ原の森を熟知し、豊かな自然とお客様をつなぐ「森の通訳人」として、自然の素晴らしさや自然を守る大切さを伝えています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大や豪雨災害により、大変厳しいシーズンとなりましたが、迅速な復旧作業に加え、1グループの人数削減、短時間で楽しめるツアーの増設、地元中心のツアー受入れなど徹底した感染対策を図るなど、コロナ禍であっても安心して散策いただける運営に努めた結果、前年比25%増の入込みを記録しました。

今回のエコツーリズム大賞受賞は、コロナ禍で元気を失

つつある地域にとって大きな励みとなるものです。今後も、地域の多様な関係者の皆様と手を取りあい、エコツーリズムによる持続可能な地域づくりに取り組むとともに、国内の更なるエコツーリズムの発展に貢献できるよう努めてまいります。

組織の沿革

高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森	五色ヶ原の森案内人の会
代表者名：國島 芳明（高山市長）	代表者名：塚本 勝
設立：2004年	設立：2016年
	所属人数：40人

連絡先

〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
電話：0577-32-3333（高山市環境政策推進課）
メールアドレス：kankyouseisaku@city.takayama.lg.jp
WEBページ：https://www.hidatakayama.or.jp/plan/goshiki/

〒506-2252 岐阜県高山市丹生川町久手471番地3
電話：0577-79-2280（五色ヶ原の森案内センター）
メールアドレス：info@goshikinomori.com
WEBページ：https://goshikinomori.com
主な活動地域：岐阜県高山市・中部山岳国立公園

優秀賞

株式会社五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE

長野県松本市

安心感とともに、上高地の大自然の体験を

応募の概要

五千尺ホテル上高地を拠点として16年間ガイド事業を展開している。上高地のトレッキングエリア（大正池・河童橋・明神・徳沢）のガイドに特化して活動している。

講評

昨年（第15回）の特別賞受賞での取り組み（少人数制の質の高いガイドングや地域住民や地元企業への普及啓発活動）に加えて、コロナ禍によって社会情勢が大きく変わる中で、ツアー時の感染対策・安全管理のためのプライベートコースの設定や、地域発の情報発信などに地道に取り組み、昨年を超える実績をあげた。



組織の沿革

代表者名：ディレクター山部 茜
設立：2005年
所属人数：4名

連絡先

〒390-1516 長野県松本市上高地4468
☎ 080-8808-5466
メールアドレス：info@fivesense.guide
WEBページ：https://fivesense.guide/
主な活動地域：長野県松本市上高地



優秀賞

特定非営利活動法人 自然体験学校

沖縄県八重瀬町

住民が活躍する「観光まちづくり」とエコツーリズム

応募の概要

沖縄本島南部を中心に、体験観光を通じた観光まちづくりの取り組みを行っている。地域住民が体験観光の担い手として活躍するための人材育成や、教育旅行の受け入れ、自然・文化体験アクティビティの提供、また全国各地でそのノウハウを活かした担い手人材の育成を実施している。

講評

沖縄ならではの歴史・自然と文化を活かした環境教育プログラムの開発、農業体験における一次産業との連携など、長年に渡って総合的なコーディネートを行っている。地域の資源を着地型の体験観光として商品化するにあたり、地域住民への普及啓発と人材育成を行うことで、住民が参画し、旅行者の受け入れと交流ができる仕組みを構築している。

また、教育旅行・民泊やインバウンドの受け入れを通じて、年間4万人を超える交流人口を創出することで、地域経済へ大きく貢献している。

組織の沿革

代表者名：理事長
若林 伸一
設立：2004年
所属人数：6名

連絡先

〒901-0512 沖縄県島尻郡八重瀬町具志頭296番地
福ビル1階
☎ 098-998-0330
メールアドレス：sin@netbeet.ne.jp
WEBページ：https://www.shizentaiken.com/
主な活動地域：沖縄、北海道 全国に支援展開中



特別賞

下呂市エコツーリズム推進協議会

岐阜県下呂市

～「E-DMO」～ディープな「日本」に浸かるなら、下呂

応募の概要

2018年にエコツーリズム推進法に基づくエコツーリズム全体構想の認定を受けた団体で、『温泉地宿泊周遊型広域エコツーリズムの拠点づくり』を目指し、古くから温泉地として知られる下呂温泉や、国民保養温泉地に指定されている飛騨小坂温泉郷など、市内旧5町村地域（小坂町、萩原町、下呂町、馬瀬村、金山町）における連携活動の中心的役割を果たしている。

講評

エコツーリズムとDMOの施策を融合させた『E-DMO』の推進を掲げ、SDGsの実現に向けた『安心・安全・健康で持続可能な地域』を目指した様々な取り組みを行っている。2018年から取り組んでいる市民総参加型の『宝探し事業』の集大成として、2020年11月に『全国エコツーリズム大会in下呂市』を開催し、市民の『誇り』の醸成に積極的に取り組んでいる。



組織の沿革

代表者名：会長 瀧 康洋
設立：2016年9月
所属人数：52名

連絡先

〒509-2202 岐阜県下呂市森922-6
電話：0576-24-1000
メールアドレス：info-gsta01@gero-spa.com（担当：松村）
WEBページ：<https://www.gero-spa.com/>（下呂温泉観光協会）
：<http://www.city.gero.lg.jp/kankou/>（下呂市役所）
主な活動地域：下呂市全域

特別賞

認定特定非営利活動法人 信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ

長野県松本市

子供たちには自然を楽しむ力がある

応募の概要

長野県松本市を拠点に活動する山岳ガイド団体で、登山ガイド事業や登山講習会のほか、野生生物の調査・モニタリング、登山道の整備等の事業を行っている。

講評

2009年から、地域に根差した『やまたみこども自然教室』を開始し、現在は小学生向けの『キッズ登山クラブ』、高学年と中学生向けの『ユース登山クラブ』、小学生とその保護者向けの『ファミリー登山教室』を



開催し、地域内外の子ども達を中心に、信州の山の楽しさや、安全登山に対する普及啓発活動に長年取り組んできた。



組織の沿革

代表者名：代表理事
植松 晃岳
設立：2005年
所属人数：101名

連絡先

〒390-0304 長野県松本市大村1082-4
☎ 0263-34-1543
メールアドレス：info@yamatami.com
WEBページ：<https://www.yamatami.com>
主な活動地域：長野県全域

特別賞

二尊院 宿坊えんとき (有限会社天請)

山伏でもある住職と学び楽しむ大自然と神仏の旅

山口県長門市

応募の概要

正式名称を龍伏山天請寺二尊院と号する、長門国の古刹である。天台宗の開祖、伝教大師・最澄の開基とされる。2013年にツアー関連会社として有限会社天請を創業し、体験宿坊『えんとき』を運営している。

講評

北長門海岸国定公園における漁船クルージングや、重要文化財を宿泊者限定で公開するなど、山岳修行をエコツーリズム化し、信仰と文化を組み合わせたユニークな体験を提供している。また、向津具半島における地域資源の活用と地域活性化の取り組みを長年にわたって中心的に行ってきた。



組織の沿革

代表者名：田立 智暁
設立：2013年
所属人数：3名

連絡先

〒759-4623 山口県長門市油谷向津具下3542-2
☎ 090-3889-7696
メールアドレス：info@nisonin.com
WEBページ：https://nisonin.com/
主な活動地域：山口県長門市

特別賞

ベルトラ株式会社

学びの旅を通して、次世代にバトンをつなぐ

東京都千代田区

応募の概要

旅行における現地ツアー・アクティビティ予約のサービスを提供するウェブサイト、およびアプリケーションの運営、また、旅行業法に基づく旅行業者である。世界150カ国の対応エリアを有し、1万2千にのぼるツアー・アクティビティ商品を提供している。



写真提供：Amuse Sports



写真提供：桜島ミュージアム

講評

2020年にエコツアー事業部を設立し、『旅育』の観点から次世代を担う子どもたちを対象とした『キッズエコツアー』として、未就学児～小学生の子どもが参加できるエコツアーの商品ラインナップの開発・拡充などを行った。また、コロナ禍における新たな需要を見据え、地域の自然環境の魅力を広く消費者に伝えるための『オンライン・アカデミー™』の開設など、積極的かつ先進的な取り組みが評価された。

組織の沿革

代表者名：代表取締役社長
二木 渉
設立：1991年
所属人数：246名

連絡先

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町1番地
住友商事美土代ビル9階
☎ 03-6262-5480
メールアドレス：pr.jp@veltra.com
WEBページ：https://www.veltra.com/
主な活動地域：日本を含む世界150か国

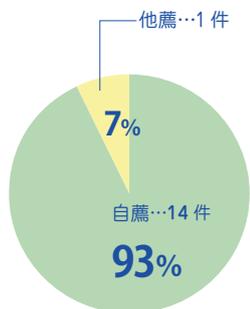


写真提供：pikki

16th ECOTOURISM AWARD 応募状況

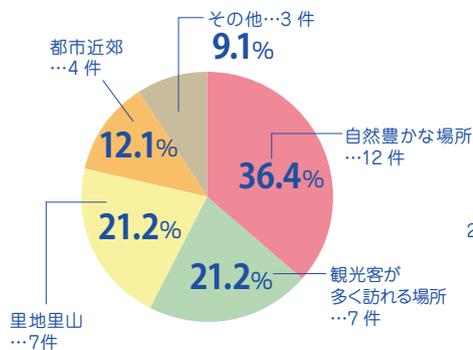
第16回エコツーリズム大賞へ応募があった15件を、「応募主体」「地域特性」「設立年」「応募主体類型」ごとに集計。さらに「全国応募状況」として都道府県ごとにまとめた。

応募主体

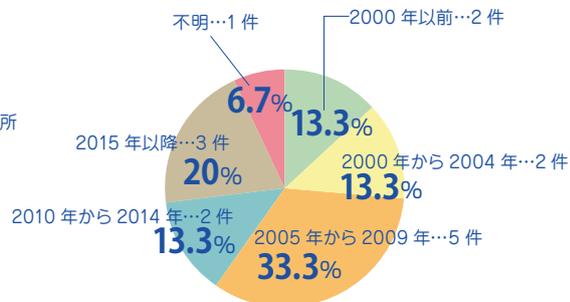


地域特性

※複数回答

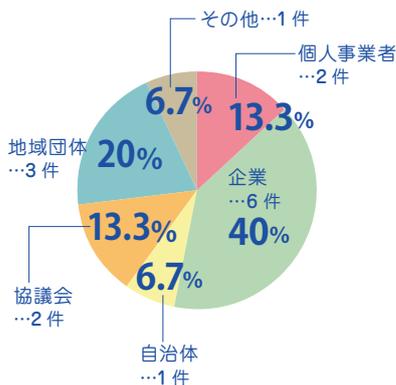


設立年

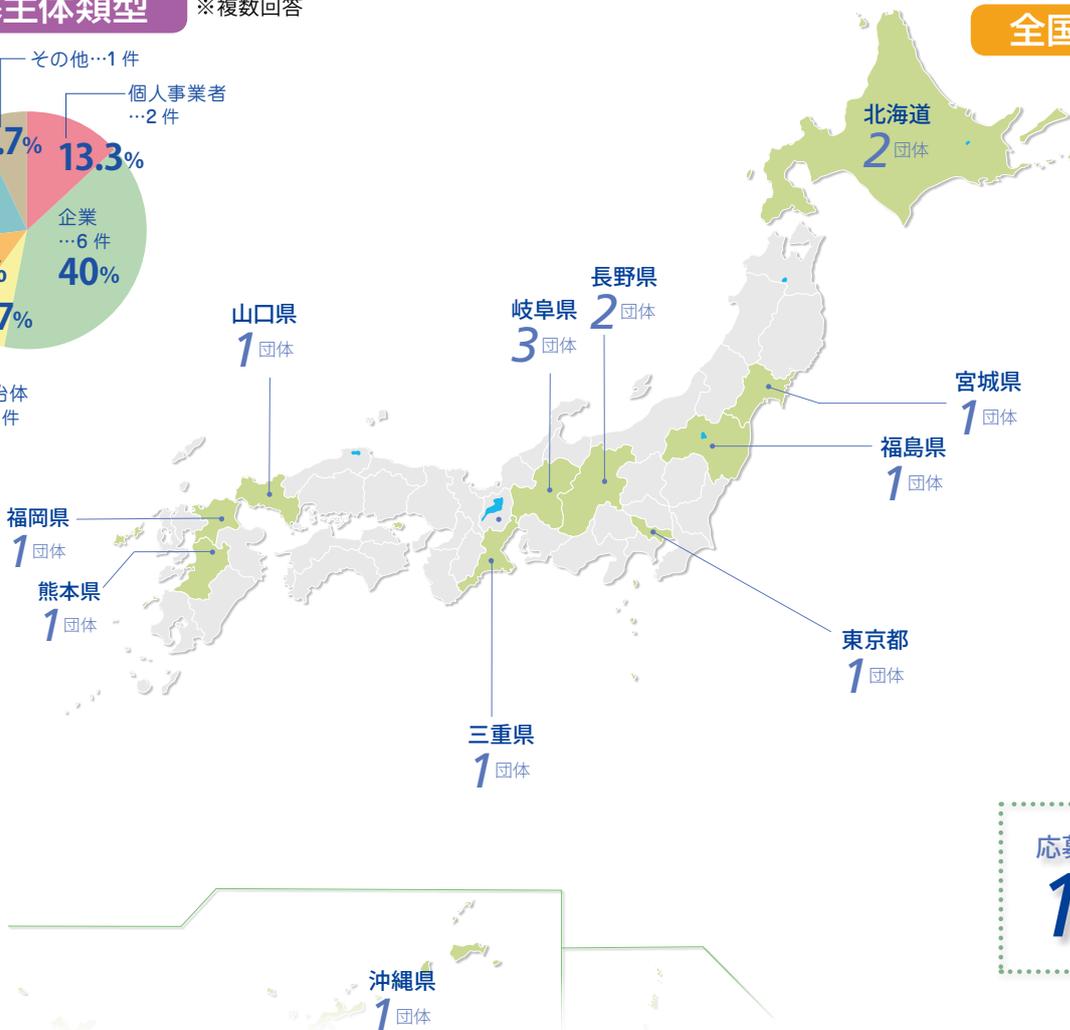


応募主体類型

※複数回答



全国応募状況



応募総数

15 団体



ECOTOURISM AWARD

第1回	大賞	ピッキオ (長野県)
	優秀賞	小笠原ホエールウォッチング協会 (東京都)
		株式会社 南信州観光公社 (長野県)
		ホールアース自然学校 (静岡県)
	特別賞	やんばる自然塾 (沖縄県)
		特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
		財団法人 キープ協会 (山梨県)
紀南ツアーデザインセンター (三重県)		
特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)		
有限会社 屋久島野外活動総合センター (鹿児島県)		
仲間川地区保全利用協定締結事業者 (沖縄県)		

第2回	大賞	ホールアース自然学校 (静岡県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
		白神マタギ舎 (青森県)
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
	特別賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団 (千葉県)
		加賀市観光協会・加賀市観光情報センター (石川県)
		富士山登山学校ごうりき (山梨県)
特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)		
松本電気鉄道株式会社・濃飛乗合自動車株式会社 (長野県・岐阜県)		
海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)		

第3回	大賞	認定特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
	優秀賞	いしかわ自然学校 (石川県)
		海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)
		させばパール・シー 株式会社 (長崎県)
	特別賞	体験村・たのはた推進協議会 (岩手県)
		二戸市楽しく美しいまちづくり推進委員会 (岩手県)
		裏磐梯エコツーリズム協会 (福島県)
有限会社 リポーン(エコツーリズム・ネットワーク)(東京都)		
高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森 (岐阜県)		
針江生水の郷委員会 (滋賀県)		

第4回	大賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)
	優秀賞	越後田舎体験推進協議会 (新潟県)
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)
		財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター (熊本県)
	特別賞	秋田白山ガイド協会 (秋田県)
		稲取温泉観光合同会社 (静岡県)
		マキノ里湖体験ツアー協議会 (滋賀県)
大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会 (鳥取県)		
秋吉台地域エコツーリズム協会 (山口県)		
特定非営利活動法人 おちかアイランドエコツーリズム協会 (長崎県)		

第5回	大賞	海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)
	優秀賞	富士山登山学校ごうりき (山梨県)
		紀南ツアーデザインセンター (三重県)
		特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館 (高知県)
	特別賞	知床オブショナルーツアーズ SOT! (北海道)
		ゆっくりずむ北海道 (北海道)
		株式会社 JTБ 関東 (埼玉県)
特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部 (東京都)		
有限会社 地域観光プロデュースセンター (滋賀県)		
エコガイドカフェ (エコツーラボ合同会社) (沖縄県)		

第6回	大賞	特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
	優秀賞	有限会社 リポーン (東京都)
		宮津市エコツーリズム推進協議会 (京都府)
	特別賞	尾瀬認定ガイド協議会 (群馬県)
		社団法人 若狭三方五湖観光協会 (福井県)
特定非営利活動法人 霧ヶ峰基金 (長野県)		
特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校 (宮崎県)		

第7回	大賞	特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)
	優秀賞	てしかがえこまち推進協議会 (北海道)
		二戸市宝を生かした事業実行委員会 (岩手県)
		針江生水の郷委員会 (滋賀県)
	特別賞	小岩井農牧株式会社 (岩手県)
株式会社 エコロの森 (富山県)		
飛騨里山サイクリング (株式会社美ら地球) (岐阜県)		
特定非営利活動法人 桜島ミュージアム (鹿児島県)		

第8回	大賞	紀南ツアーデザインセンター (三重県)
	優秀賞	小岩井農牧 株式会社 (岩手県)
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部 (東京都)
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森 (岐阜県)
	特別賞	日高地域活性化協議会 (北海道)
		谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
		特定非営利活動法人 赤目四十八滝渓谷保勝会 (三重県)
湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部 (滋賀県)		
社団法人 西土佐環境・文化センター 四万十舎 (高知県)		

第9回	大賞	針江生水の郷委員会 (滋賀県)
	優秀賞	株式会社 知床ネイチャーオフィス (北海道)
		特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝 (岐阜県)
		特定非営利活動法人 桜島ミュージアム (鹿児島県)
	特別賞	特定非営利活動法人 えがおつなげて (山梨県)
特定非営利活動法人 八ヶ岳スーパートレイルクラブ (長野県)		
鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)		
特定非営利活動法人 おおぞみまるごとエコツーリズム (沖縄県)		

第10回	大賞	小岩井農牧株式会社 (岩手県)
	優秀賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
		株式会社 エコロの森 (富山県)
		SATOYAMA EXPERIENCE (株式会社 美ら地球) (岐阜県)
	特別賞	特定非営利活動法人 土湯温泉観光まちづくり協議会 (福島県)
		特定非営利活動法人 越後妻有里山協働機構 (新潟県)
		有限会社 森の国 (鳥取県)
一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会 (広島県)		
阿蘇ジオパーク推進協議会 (熊本県)		

第11回	大賞	富士山登山学校ごうりき (株式会社 合力) (山梨県)
	優秀賞	湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部 (滋賀県)
		一般社団法人 座間味村ホエールウォッチング協会 (沖縄県)
	特別賞	上市町 (富山県)
		おんたけアドベンチャー (長野県)
くまの体験企画 (三重県)		
宮津世屋エコツーリズムガイドの会 (京都府)		
愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会 (愛媛県)		
エコツーアーふくみみ (沖縄県)		
特別継続賞	海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)	

第12回	大賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
	優秀賞	ゆっくりずむ北海道 (北海道)
		鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)
		特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会 (青森県)
	特別賞	カシオペア連邦局おもてなし課 (岩手県)
		特定非営利活動法人 片品・山と森の学校 (群馬県)
		あてま森と水辺の教室ボボラ (新潟県)
室戸市観光ガイドの会 (高知県)		
やったらう de 高島 (長崎県)		
屋久島ネイチャー企画 FIELD (鹿児島県)		
特別継続賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)	

エコツーリズム大賞 過去の受賞団体

第13回	大賞	白神マタギ舎 (青森県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団 (千葉県)
		くまの体験企画 (三重県)
		南丹市美山エコツーリズム推進協議会 (京都府) 阿蘇ジオパーク推進協議会 (熊本県)
特別賞	特定非営利活動法人 赤城自然塾 (群馬県)	

第14回	大賞	特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝 (岐阜県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会 (青森県)
		下呂市エコツーリズム推進協議会 (岐阜県)
		有限会社 屋久島野外活動総合センター (鹿児島県)
	特別賞	特定非営利活動法人 有珠山周辺地域ジオパーク友の会 (北海道)
		八幡平リゾート 自然ガイドステーション (岩手県)
		八丈島自然ガイドサービス 椎のきのき、(東京都)
一般社団法人 エコロジック (静岡県) エコツーリズム協会しが (滋賀県)		
特別継続賞	認定特定非営利活動法人 霧多布湿原ナショナルトラスト (北海道)	

第15回	大賞	鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)
	優秀賞	あてま森と水辺の教室ポポラ (新潟県)
		上市町観光協会 (富山県) 濃飛乗合自動車株式会社 (岐阜県)
	特別賞	特定非営利活動法人 森のこだま (北海道)
		株式会社サムライブロデュース (北海道)
		株式会社 五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE (長野県) 特定非営利活動法人 東村観光推進協議会 (沖縄県)
	パートナーシップ賞	愛媛ダイビングセンター (愛媛県)
		有限会社 エーデル企画 オレンジベイフーズ株式会社
		やったらう de 高島 (長崎県)
		ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 鯉淵 幸生
エム・エムブリッジ株式会社 日本防蝕工業株式会社 株式会社シービーファーム		

過去の受賞団体



第1回
ビックオ
(長野県)



第2回
ホールアース自然学校
(静岡県)



第3回
霧多布湿原トラスト
(北海道)



第4回
飯能市エコツーリズム
推進協議会 (埼玉県)



第5回
海鳥遊民くらぶ
(三重県)



第6回
黒潮実感センター
(高知県)



第7回
信越トレイルクラブ
(長野県)



第8回
紀南ツアーデザインセンター
(三重県)



第9回
針江生水の郷委員会
(滋賀県)



第10回
小岩井農牧株式会社
(岩手県)



第11回
富士山登山学校ごうりき
(山梨県)



第12回
谷川岳エコツーリズム推進
協議会 (群馬県)



第13回
白神マタギ舎
(青森県)



第14回
飛騨小坂 200 滝
(岐阜県)



第15回
鳥羽市エコツーリズム推進
協議会 (三重県)



「エコツーリズム大賞」募集概要

募集対象

●エコツーリズムへの優れた取組事例を募集します。

取組の例

- ・環境への配慮や環境保全への貢献
- ・エコツアー等の情報提供の取組
- ・環境保全や地域振興への観光収益の還元システムづくり
- ・ツアー催行におけるゴミの削減や環境負荷の低減
- ・地域資源を活かしたエコツアーの実施
- ・地域におけるエコツーリズム推進団体の設立と運営
- ・保全利用協定やガイドラインなどのルールづくりやその継続
- ・農業体験や校外学習などと連携したエコツアーの実践



表彰

●大賞（1点）、優秀賞、特別賞、パートナーシップ賞（各数点）。

*受賞者には表彰状と副賞を授与します。



応募資格

1. エコツーリズムに取り組む団体（事業者、企業、地方自治体、地域のグループ等）
2. 経験年数、法人格の有無、種類は問いません。
3. 自薦、他薦の別を問いません。
4. 過去の優秀賞、特別賞、パートナーシップ賞の受賞者も応募可能です。

募集時期

例年夏ごろに、環境省ホームページ、及び一般社団法人日本エコツーリズム協会ホームページでご案内しています。

(<http://www.env.go.jp/>) (<https://ecotourism.gr.jp/>)

審査

エコツーリズム大賞審査委員会において各賞を選定し、環境大臣が決定します。
決定後受賞者に通知し、表彰式を行ないます。



発行日：2021年3月
発行：環境省自然環境局国立公園課国立公園利用推進室
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2
TEL：03-5521-8271 FAX：03-3595-1716
<https://www.env.go.jp/>

制作協力：一般社団法人日本エコツーリズム協会 Japan Ecotourism Society (JES)

